

# にし歯科だより

佐賀市開成2丁目1-13 ☎(0952)36-9855



院長

実は、日本ミツバチのファミリーが大変なことになっていました。7月23日に作ってきた巣が落ちてしまって、多くの蜂がパニックになってしまい、それを再建しないといけないという窮地に立たされました。蜂たちを新しい木枠に入れて、住み着いてもらう様に頑張ったところ、成功した様です。初心者いきなりの最高レベルの作業でしたので、養蜂家として成長してしまいました。



歯科衛生士 井田 あちこちで彼岸花が咲き始めています。いくら気温が高くても必ず同じ時期に咲くんですね。まだまだ残暑が厳しいですが、体調を崩さず頑張らしましょう。



## 神々が集う、大いなる社 出雲大社

出雲大社は「縁結びの神様」として、また「因幡のしろうさぎ神話」で有名な、大国主大神(おおくにぬしのおおかみ)をお祀りしています。かねてより訪れてみたいと思いながら、なかなか行くことができないでいた出雲大社にこの敬老の日の連休に思い切って出かけました。上の写真は参拝のスタート稲佐の浜です。凜として気高さを感じました。ここが大国主大神が生田の困難を超えて開拓された国を、天照大御神に話し合いで譲ったという国譲り神話の現場です。話し合いで国を譲り渡



すことができるなら、この世から戦争はなくなるでしょう。国を譲った代償として、太さ1mの杉の巨木を3本束ね柱で、本殿の高さは48メートルあったと伝承される古代出雲大社が造営された。右の写真は縁結びの神と言われる大国主命。前のページの写真は日本最大級の大しめ縄と、ヤマタノオロチ退治で有名な須佐之男命をお祭りする素戔社(ソガノヤシロ)で、ご利益の大きいパワースポットです。



## 庭園日本一 足立美術

近代日本画を中心とした美術館で、大山大観のコレクションとともに日本一の庭園が有名なところで。大きな駐車場を備えて多くの拝観者で別格の観光地のような感じもあり、意外でした。しかし、庭園は本当に美しい。数名の庭師の方が作業をしているところも見ることができましたが、若い人もいて、こんなところで剪定が出来たら幸せだろうと思



## 「からすたろう」 八島太郎 1955年アメリカ、1979年日本で刊行

毎年夏に学校保険委員会で、若楠小学校に行きます。今年は9月初めに小学校の図書室で開催されました。会議が終わって校長先生にNHKの日曜美術館で特集された「からすたろう」のことを尋ねました。そして見せていただきました。作者はアメリカに移住した日本人です。八島太郎はアメリカ人になって、日本のことを少し忘れた頃に書いたのではないのでしょうか。しかし、理解のある先生と出会って知的障害を持つからすたろうの良いところを引き出し、周りの人間たちも見方を変えていくという内容は、今の時代にも多くのことを教えてくれる。50年前、私の中学校は1組から9組までは普通のクラスで、10組が特殊学級でした。その頃はそう呼んでいました。しかし普通に付き合っていました。そりゃあ、いろんな人がいますよ。それがうまく付き合っていくのが社会というものなのです。私は絵本の中の様に「ちび・うすのろ・とんま」と呼んだことはなかった。おらかな昔のままがよかったのではないだろうか。LGBT法なんかが決まったら、変な強制が始まりそうで子どもたちがかわいそう。

